

同期の存在



陸士長 川上 温貴 (かわかみ はるき)

【現所属】陸上自衛隊 第11戦車隊 第1戦車中隊

【入校日】令和2年3月入隊

【職種】機甲科

【出身校】札幌工業高校

●学生時代の夢・思い出は？

私が高校生活で印象に残っていることは部活です。事故で頭蓋骨を骨折してしまい引退試合に出ることが出来なかったのですが、その分トレーナーとして選手を全国大会に出場させることができました。選手の成長をサポートできたことが私には嬉しい経験であり、学生時代の良い思い出となっています。

●入隊した動機・経緯は？

私は工業高校出身で、初めは建設関係の仕事をしようと思っていましたが、3年生の時、学校の説明会に来ていた自衛隊の広報官がとても輝いて見えて、その姿に惹かれ私も自衛官を志すようになりました。

●入隊してからの思い出や楽しかったことは？

教育を共に受けた同期が同じ駐屯地にいることや、悩み事がある時はいつも味方になって相談に乗ってくれるので、厳しい訓練があった時も同期の存在で乗り越えることができたと思っています。

●自衛官生活の中で影響を受けた人や出来事は？

自衛隊に入るまでは時間を守ることをそこまで気にしていませんでしたが、自衛隊に入隊すると5分前行動が当たり前だったので、それ以降も予定の時間よりも早く行動する癖が身につきました。

●現在の主な仕事内容は？

普段は、戦车手として戦車の整備をしています。戦車射撃訓練がある時は、射撃に必要な標的の作成を資材等を用いて創意工夫して行っています。また演習の際には戦車の操縦を担っており、車長の号令を聞いて砲手が射撃しやすいように操縦することが自分の任務です。

【90式戦車の整備実施中】



【90式戦車の整備実施中】

●一般曹候補生の魅力は？

任期のある自衛官候補生とは異なり確実に陸曹になるため、人生計画を立てて、今後の自分に必要なスキルを踏まえた上で日々の訓練や業務に従事することが出来ることです。



●一般曹候補生で良かったと思うエピソードは？

入隊時、自衛官候補生より給料が高かったこと及び将来陸曹になることを前提に訓練や業務などが与えられていることです。

●自衛隊に入って成長できたと思うことは？

学生時代は自分に甘い生活を送り、両親に迷惑を掛けることもありましたが、自衛隊に入って環境も意識も変わり、心身共に鍛えられ自分を律することが出来るようになったと感じています。

●将来に向けて努力していることやこれからの目標は？

何も出来なかった自分を指導し、支えてくださった先輩方に感謝し、立派な陸曹になれるよう陸曹候補生選抜試験の勉強に励んでいます。

●これから一般曹候補生を受験しようと考えている皆さんへ

自衛隊は体力が無いとやっていけないイメージがあると思いますが、そんなことはありません。同期と助け合いながら、それぞれの長所を伸ばすことができると思っています。他の仕事より大きな充実感を得られると思うので是非、入隊することを勧めます。

